

○選定基準

項目	評価項目	配点	着眼点
1	業務の理解度	5	業務の趣旨・目的を的確に理解し、表現した提案内容となっているか。
2	自立相談支援業務に関する提案	20	本委託業務の特性を理解し、生活困窮者の課題に応じて弾力的に対応できる工夫が具体的に示されているか。 業務を停滞させることのない安定的な体制の手段が示されているか。 提案内容について、実現可能なものとなっているか。
3	就労準備支援業務に関する提案	15	本委託業務の特性を理解し、生活困窮者の課題に応じて弾力的に対応できる工夫が具体的に示されているか。 業務を停滞させることのない安定的な体制の手段が示されているか。 提案内容について、実現可能なものとなっているか。
4	家計改善支援業務に関する提案	15	本委託業務の特性を理解し、生活困窮者の課題に応じて弾力的に対応できる工夫が具体的に示されているか。 業務を停滞させることのない安定的な体制の手段が示されているか。 提案内容について、実現可能なものとなっているか。
5	生活困窮者支援のための地域づくり事業等に関する提案内容	10	本委託業務の特性を理解し、生活困窮者の課題に応じて弾力的に対応できる工夫が具体的に示されているか。 提案内容について、実現可能なものとなっているか。
6	地域に対する理解度	5	地域における特徴・特性を理解しているか。
7	実勢体制	5	職員の配置や業務体制、配置職員の技術力は十分か。
8	取組み意欲・その他提案	10	業務についての取組み意欲や、その他本市にとって有効な提案をしているか。
9	苦情対応・トラブル対応力	5	苦情やトラブルを未然に防止できる対策は十分か。また、事故やトラブルが起きた際の対応は十分か。
10	専門性	5	過去3年以内に行った業務実績等は、十分か。
11	提案に係る費用見積	5	業務内容と見積金額に整合性、経済性が認められ、その額は合理的かつ妥当か。
計		100	